

平成24年9月21日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故 （うち油だき温水ボイラ1件、ガスこんろ（LPガス用）1件、 ガスこんろ（都市ガス用）1件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、 製品起因が疑われる事故 （うち電気こんろ1件、電気ストーブ（カーボンヒーター）1件） | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、 製品起因か否かが特定できていない事故 （うち扇風機1件、エアコン1件、投げ込み式湯沸器1件、 エアゾール缶（忌避剤）1件、除湿機1件） | 5件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件 該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号A201100533及びA201101048を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号A201100533）

① 事故事象について

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、調査の結果、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられます。

② 再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めています。

また、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

対象製品の外観（松下電器産業株式会社 NK-1102）



※一口電気こんろ

改修対象台数 530,401台（全社合計）

改修率 95.8%（平成24年8月31日現在）

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台（全社合計）

改修率 72.7%（平成24年8月31日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）

改修率 69.2%（平成24年8月31日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながるおそれがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先）

電話番号：0120-355-915

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

（パナソニック株式会社の問合せ先）※今回の製品に関する上記以外の問合せ先

電話番号：0120-116-484

（本発表資料の問合せ先）

消費者庁消費者安全課

（製品事故情報担当）

担当：大木、長井、川船^{かわふね}

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

（松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、古田、長沼 電話：03-3501-1707（直通）

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、Sunwave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

| 形式 | 電気こんろメーカー (現社名) | 電気こんろ品番 |
|---------------|--|--|
| 前面操作一口電気こんろ※1 | サンウエーブ工業 | SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B |
| | 東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社) | BHP-111, BHP-121 |
| | パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) | NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102 |
| | 日立アプライアンス | HT-1250, HT-1550, HT-1250T |
| | ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) | HK-1102, HK-2102, HT-1250C |
| | 富士工業 三菱電機 | FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B |
| 上面操作一口電気こんろ※1 | サンウエーブ工業 | HT-1290, HT-1500 |
| | 日立アプライアンス | HT-1290, HT-1290T, HT-1500 |
| 複数口電気こんろ※2 | サンウエーブ工業 | SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T |
| | 東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社) | HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W |
| | パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) | NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 (※3), NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307 |
| | 日立アプライアンス 富士工業 | HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L |

※1.小形キッチンユニット (冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります) に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山アルミ株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

| | | |
|---|---|--|
| クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/ | 三協立山アルミ株式会社 0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/ | タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/ |
| 東芝ホームアプライアンス株式会社 (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/ | 株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housestec.co.jp/ | パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/ |
| パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名 松下電工株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/ | 日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/ | 富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/ |
| 三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/ | 株式会社 LIXIL (製造 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/ | |

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 **0120-355-915** メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種・型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|-----------|------------|--------------|-------------|----------------------|------------|---|----------|---|
| A201200443 | 平成24年9月6日 | 平成24年9月18日 | 油だき温水ボイラ | PG-501EW | 株式会社長府製作所 | 火災 | 当該製品を点火したところ、異音とともに当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。事故前から異臭がして警報ランプが表示されていた状況を含め、現在、原因を調査中。 | 埼玉県 | 製造から15年以上経過した製品 9月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済 |
| A201200444 | 平成24年9月6日 | 平成24年9月18日 | ガスこんろ(LPガス用) | IC-700P-1L | パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ) | 火災 重傷1名 | 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。 | 長崎県 | |
| A201200449 | 平成24年9月6日 | 平成24年9月19日 | ガスこんろ(都市ガス用) | IC-E615CP-R | パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ) | 火災 | 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品のグリル部に油脂類が堆積していた状況を含め、現在、原因を調査中。 | 兵庫県 | |

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種・型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|-------------|-------|---------|--------------------------|------|---|----------|--|
| A201100533 | 平成23年8月20日 | 平成23年10月28日 | 電気こんろ | NK-1102 | 松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社) | 火災 | 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、調査の結果、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。 | 東京都 | 平成23年11月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 95.8%(一口電気こんろ合計) |

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種・型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|------------|------------------|--------|-------------------|------|---|----------|---|
| A201101048 | 平成24年2月16日 | 平成24年2月27日 | 電気ストーブ(カーボンヒーター) | MC-900 | 株式会社山善 (輸入事業者) | 火災 | 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、焼損状況から当該製品内部の下部にある内部配線または端子台付近から出火したものと考えられるが、端子台の端子等が欠損していることから、製品内部から出火した原因の特定には至らなかった。 | 北海道 | 3月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの |

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|-------------|------------|-------------|------|---|----------|---|
| A201200442 | 平成24年9月4日 | 平成24年9月18日 | 扇風機 | 火災 | 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。 | 北海道 | 9月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済 |
| A201200445 | 平成24年9月3日 | 平成24年9月18日 | エアコン | 火災 | 当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。 | 千葉県 | |
| A201200446 | 平成24年7月11日 | 平成24年9月18日 | 投げ込み式湯沸器 | 火災 | 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。 | 東京都 | 事業者が事故を認識したのは、7月12日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 嚴重注意 7月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済 |
| A201200447 | 平成23年12月12日 | 平成24年9月18日 | エアゾール缶(忌避剤) | 重症1名 | 当該製品を使用したところ、咳がとまらず、病院で重症と診断された。当該製品との因果関係を含め、現在、原因を調査中。 | 東京都 | 事業者が事故を認識したのは、9月7日 |
| A201200448 | 平成24年8月23日 | 平成24年9月19日 | 除湿機 | 火災 | 建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。 | 神奈川県 | |

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し